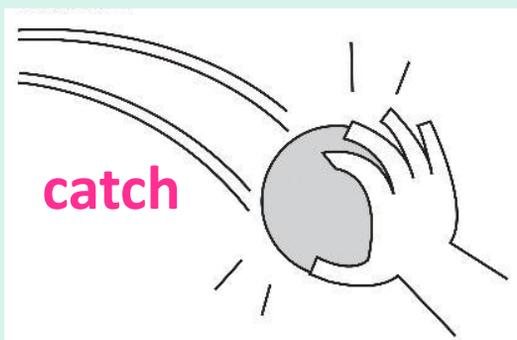


< 基本動詞 > CATCHの世界

CORE IMAGE



動いているものを
パッとつかまえる

Catch you later.



「魚を捕る」は **catch fish** というのが普通です。take fish だと「(死んだ)魚を選ぶ、手にする」、get fish だと「魚を手に入れる」となり、意味合いが違ってきます。その理由は catch のコアを考えるとよくわかります。

「動いているものをパッとつかまえる」というのが catch のコアです。

「対象が動いているもの」で、「それをパッと瞬時につかまえる」ということです。

消しゴムを投げて、相手がパッとそれをとる、という場合が catch の典型です。床に落ちた消しゴムだと Take it. とはいっても、Catch it. とはいえません。ドアなどに指を挟まれた場合も **The door caught my finger.** といいます。ドアを閉めようとしたらドアが指を瞬時にパッととらえた、というのがこの表現です。Catch you later. (じゃあまたね)もじつとどこかで待っている相手ではなく、自由に動いている相手をパッとうまくつかまえるという意味合いがあります。



The door **caught** my finger.

ドアに指が挟まった



Catch you later.

じゃあまたね

「動いている」といっても実際に目に見えて動いている場合と、気持ちの上で動いている場合があります。例えば、風邪のウイルスは目には見えませんが、感染するものとして考えられています。そこで動きがあるため「風邪にかかる」は **catch a cold** というのです。HIV に感染するとみなさん **catch HIV infection** と catch を使います。「ガンにかかる」は catch cancer とは言いませんが、それは、感染する病気とは考えられていないからです。



catch a cold

風邪にかかる



catch HIV infection

HIV に感染する

また、人の注意・関心などもうつろいやすいもので、「私の注意を引く」だと **catch my attention** といいます。「電車に乗る」は **catch a train** と **take a train** の両方が可能ですが、take だと移動手段として電車を選ぶという意味になり、catch だと電車を動的なものとして捉えていることになります。乗るときは、電車は停車しているのですが、すぐに動き出してしまふものという捉え方が catch の背後にはあります。



catch my attention

私の注意を引く

さて、動的なものを瞬時にパッとつかまえる、というコアをイメージして次の用例もみておきましょう。



Sorry, I didn't **catch** the last point.

ごめんなさい、最後のところが聞こえませんでした



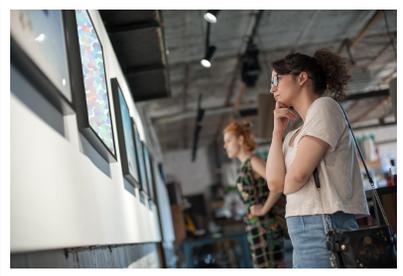
You should **catch** your boss before he leaves the office.

オフィスを出るまえに上司をつかまえたほうがいいよ



I don't know, but I think I **caught** the flu.

よくわからないけど、インフルエンザにかかったみたい



The picture **caught** my attention.

その絵は私の注意を引いた



Her little finger got **caught** in the door.

彼女はドアに小指をはさまれた



He was scolded when he was **caught** napping.

居眠りが見つかって彼は叱られた